

2020年3月2日

Criacao Shinjuku

新宿から 2025 年世界 No.1 を目指す Criacao Shinjuku
2020 シーズン新体制、新プロジェクト発表
岩館直選手、伊藤大介選手ほか 4 名がチームに加入
新宿での、スポーツ活動を中心にした地域貢献も視野に

「スポーツの価値を通じて、様々な世界を繋げ、誰もが豊かさの体現者となれる世界に」をビジョンに、サッカーにとどまらず地域貢献や人材育成を通じて、世界一のサッカークラブを目指す Criacao Shinjuku（クリアソン新宿）は、J5 相当の関東 1 部リーグに臨む 2020 シーズンの新体制ならびに新プロジェクトを発表いたしました。



© 2020 Criacao

Criacao Shinjuku は新しく、元浦和レッズの岩館直選手や元 SC 相模原の伊藤大介選手など、計 4 名をチームに迎え、JFL 昇格を目指す 2020 年シーズンを戦ってまいります。

また、Criacao Shinjuku は、7 カ国が集まる「新宿グローバルカップ」をはじめ、新宿高校サッカー部への練習参加・講演会・インターン受入れ、区教育委員会と連携して行うスポーツキャリア教育「太陽の授業」、落合中央公園で毎週行われるサッカースクールなど、スポーツ体験の機会が失われつつある新宿区において、サッカーを通して地域に貢献するため、多岐にわたる事業を展開するプロジェクトを始動いたします。

新加入を含めた選手たちは、プレーだけに限らず本プロジェクトにも参加し、サッカーとの両立に挑戦します。

2020年シーズン体制

監督 成山 一郎

コーチ 土田 雄弘

GK #1 阿部 雄太

#21 村下 将梧

#26 岩館 直

DF #3 井筒 陸也

#4 伊藤 克尚

#5 恩田 雄基

#14 江幡 駿

#15 米原 祐

#22 剣持 雅俊

#25 千葉 丈太郎

MF #6 黄 誠秀

#7 川井 健吾

#8 須藤 岳晟

#10 石川 大貴

#13 高橋 滉也

#16 伊藤 大介

#20 樋口 裕平

#55 高橋 亜聡

#77 大和田 歩夢

FW #9 原田 亮

#11 伊勢 太一

#18 大野 裕行

#50 岡本 達也

主な新加入選手のプロフィール



- 氏名：岩館直（いわだて なお）
- ポジション：GK
- 生年月日：1988年8月17日生まれ（31歳）
- 身長／体重：183cm／82kg
- 経歴：アルテ高崎→水戸ホーリーホック→浦和レッズ



- 氏名：伊藤大介（いとう だいすけ）
- ポジション：MF
- 生年月日：1987年4月18日生まれ（32歳）
- 身長／体重：166cm／62kg
- 経歴：ジェフ市原千葉→大分トリニータ→ファジアーノ岡山→SC相模原

<監督 成山コメント>

日頃より、ご支援ご声援いただきありがとうございます。自分の監督としての転機は、2011年3月11日の東日本大震災でした。大学サッカー部で監督をしていた自分は、逃げ帰るように東京遠征を切り上げました。同世代の人たちが被災地で命をかけて復興に臨む中で、サッカーの指導者というものに誇りが持てなくなりました。それ以来、最も大事なものは人間の成長や豊かさで、そのため的手段としてのサッカーコーチでありたい、サッカーを通じて世のため人のためになりたいと思うようになりました。今の私に与えられた仕事は、このクリアソンの理念を体現するサッカークラブをつくり、目標である JFL に昇格することです。仕事や学業をしながら関東 1 部で優勝することの難しさはわかっていますが、それでも、ここにいるメンバー全員とやると決めたので、懸命に戦い、みなさんのところを動かせるクラブでありたいと思っています。

<キャプテン 井筒選手コメント>

今期、Criacao Shinjuku でキャプテンをつとめさせていただきます。私がこのクラブでプレーするのは、これまで 20 年間をかけてやってきた自分のサッカーを肯定するためです。プロサッカー選手ときは、サッカーを頑張れば頑張るほど、自分が豊かになっていきました。しかしそれだけでは、物足りなさを感じていました。もし、自分のサッカーが、新宿や世界中を豊かにすることができれば「サッカーをやってきてよかった」そう感じられると思い、このクラブでサッカーを続けています。仕事、そのほかの物事を大事にしながら、必ず目標である JFL 昇格を実現したいと思います。よろしくお願いいたします。

<新加入代表 岩館選手コメント>

自分が Criacao Shinjuku に加入するまでの想いです。浦和レッズとの契約が満了になると決まってから、これからのキャリアについて色々と考えさせられました。その中で、現役でプレーを続けたいという想いととも魅力あるサッカークラブづくりに携りたいという想いが強くなりました。日本の中心である新宿にサッカークラブができることの社会的な影響力や勝ち負けだけに捉われず、勝った先に目指す社会があるという理念の話などに自分の気持ちが期待で膨らむのを感じ、このクラブの成長していく過程に自分も携わりたいと思いました。今年一年間、全力で頑張りたいと思います。

主なプロジェクト

サッカーを通して新宿区に貢献するため、下記をはじめとした多岐にわたるプロジェクトを始動・強化いたします。

■新宿グローバルカップ



新宿区は、130 か国を超える約 4 万 3 千人の外国人が暮らす多文化共生のまちです。サッカーが人々をつなぎ、身近な国際交流が行われるよう、2019 年より開催され、子供から大人まで幅広い方が参加しています。Criacao Shinjuku は、この活動に参画し、今後もサッカーをきっかけに国際交流、他者理解・尊重が進むよう協力していきます。2020 年大会も開催予定です。

■新宿高校との提携



10 代の青少年が日々や将来に豊かさを感じられるようなプロジェクトを考えていた Criacao Shinjuku と、文武両道を掲げる東京都立新宿高校サッカー部の考えが一致し、2 月に練習参加、講演を実施いたしました。

練習には岩館、井筒が参加し、講演にはキャリア事業部も参加。「勉強とサッカーの関係」について、セッションを行いました。また、プロジェクトの一環として、高校よりインターンを受け入れ、ビジネス領域の体験も提供しました。

様々な機会や体験を新宿区の高校に提供することで、豊かさを感じられる素地づくりに貢献していきたいと考えております。

■太陽の授業

新宿区の小学校教育と連携し、サッカーを教材として仲間の大切さを伝える「太陽の授業」を実施予定です。

Criacao エンブレムが太陽を模していることから名づけられています。多くの子供たちが、この授業の中で仲間の大切さを学び、太陽のように光り輝き、周りを照らす人に育っていくことを狙いとして掲げています。上記以外にも、世代や国籍、性別関係なく「誰もが豊かさを感じられる世界」を目指し、活動して参ります。

ご期待ください。

<Criacao Shinjukuとは>

関東サッカーリーグ1部所属。新宿区をホームタウンとし、“サッカーを通じて、世の中に感動を創造し続ける存在でありたい”という想いのもと「社会に豊かさをもたらすこと」「2025年世界No.1クラブとなること」を目指して活動しています。ホームタウンである新宿は、人口34万人の12%が外国籍で、出自、ジェンダー、職業など様々な人が暮らし、新宿はこの「多種多様な人の持つ無限に広がる未知のエネルギー」を“新宿力”と呼んでいます。Criacao Shinjukuはこのコンセプトに共感し、新宿から私たちのビジョンを実現していくことを、改めて決意しています。

<タグライン Enrich the World>

Criacao Shinjuku は、競技で頂点を目指すことはもちろん、すべての活動に共通する志、「社会に豊かさをもたらすこと」を「Enrich the world」というタグラインで掲げています。我々は、サッカーの力で、人の心を動かし、誰もが豊かさを感じられる社会の実現に向けて、Criacao ならではの取り組みで貢献していきたいと考えています。（詳細は HP をご覧ください）

URL

<事業・プロジェクトについて>

前述の新宿区との取り組みにも共通しますが、「人」の可能性に着目し、大学スポーツ界発のリーダー人材育成を目的として2014年に開始した「Criacao Leaders' college」、東京大学・京都大学をはじめとした、体育会本部主催のリーダー向けセミナーのプログラム作りなど、キャリア教育の観点からも、年間3000人の大学生と関わっています。また、日本ブラインドサッカー協会と提携した「ブラインドサッカー研修」や、トップアスリートとビジネスの接続から学びを提供する「トップアスリート研修」など、教育×スポーツの領域で様々な事業を展開しています。

2020 シーズン Criacao Shinjuku オフィシャル SNS アカウント

NEW



LINE 公式アカウント
Criacao Shinjuku



Facebook
Criacao Shinjuku



Twitter
@Criacao2005



Instagram
@criacao_shinjuku